

二段警報集合形漏電検出装置

LSG-5W

5回路まで二段階で漏電を検出します



特長

- 「JIS C 8374 漏電継電器」に準拠しています。
- 軽漏電と重漏電の二段階で地絡保護ができます。
- 最大5回路まで検出でき、検出ユニットは軽漏電 U-33、重漏電 U-34の各1台ずつで1回路の検出となります。使用しない回路にはスペースユニットU-26をご使用ください。
- U-34には試験スイッチと復帰スイッチがあり、復帰はカバーを外すことなく一括復帰できます。
- 検出ユニット各々に動作表示と1a接点があり、また全回路共通の1a接点があります。
- RoHS指令対応品です。

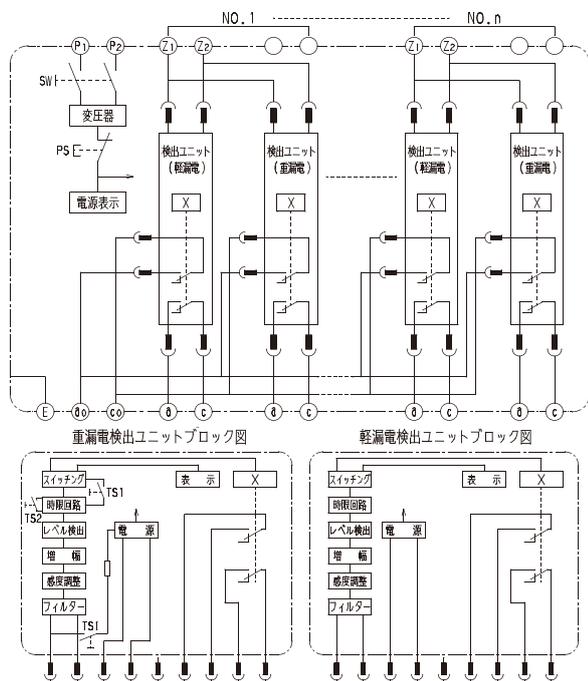
動作

零相変流器と組み合わせて低圧配電線の漏電保護を行います。

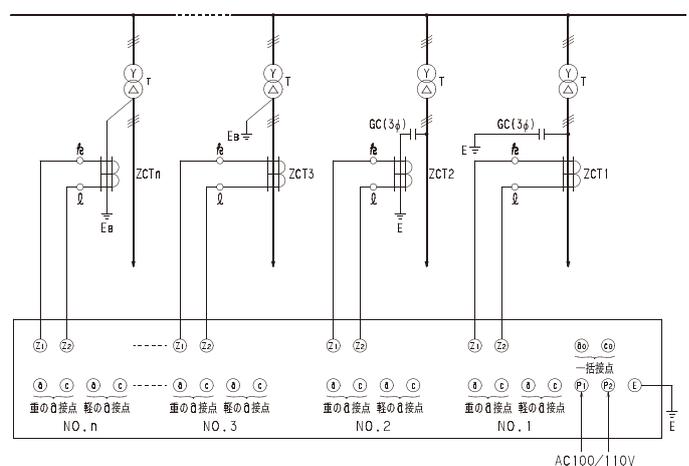
零相変流器が設置された以降の負荷側回路で漏電が生じると、零相変流器の二次端子に起電力が生じます。

この二次出力は軽漏電、重漏電検出ユニットに分配され、それぞれ感度調整した後、増幅回路で増幅し、レベル検出回路で大きさを判断し、スイッチング回路で出力接点及び共通接点を動作させ、同時に動作表示灯が点灯します。このとき、軽漏電は自動復帰方式なので、漏電が解消されると出力接点及び共通接点は復帰し、動作表示灯が消灯します。重漏電は手動復帰方式なので、漏電が解消されても試験／復帰スイッチを復帰側に倒すまでは出力接点及び共通接点は復帰せず、動作表示灯も消灯しません。

ブロック図



外部接続図



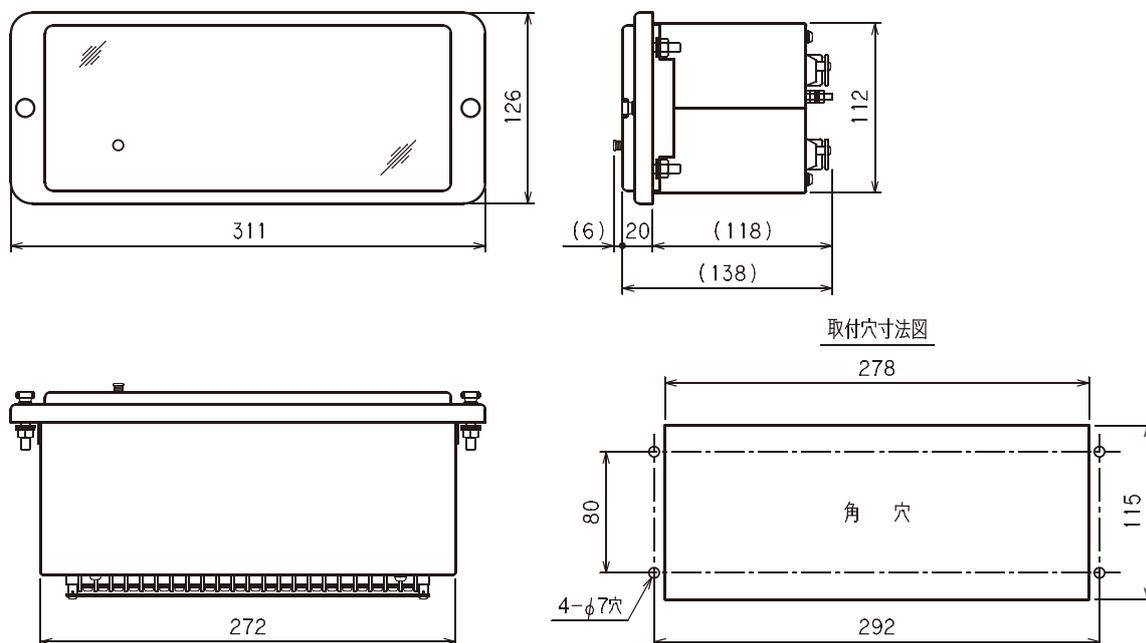
二段警報集合形漏電検出装置 LSG-5W

仕様表

本体				
制御電源電圧	AC100/110V	外装色	マンセル記号N1.5	
制御電源電圧範囲	AC80~121V	質量	約4.0kg (10ユニット実装時)	
使用温度範囲	-20℃~+60℃	使用検出ユニット	U-33、U-34	
周波数	50/60Hz	構造	埋込取付構造	
消費電力	常時	検出ユニット		
	動作時			
出力接点	構成	形式	U-33 (軽漏電)	U-34 (重漏電)
	開閉容量	定格感度電流整定値	0.5-1.0-1.5-2.0 (A)	1.0-2.0-5.0-10 (A)
		感度電流許容範囲	51~100%	51~100%
復帰方式	軽漏電 自動復帰方式 重漏電 手動復帰方式 共通 軽漏電のみ動作時は自動復帰、 重漏電が動作した時は手動復帰	不動作電流	0.25-0.5-0.75-1.0 (A)	0.5-1.0-2.5-5.0 (A)
		定格動作時間	0.3s (信号100%印加)	1.0-2.0s (信号100%印加)
絶縁抵抗	DC500Vメガーにて20MΩ以上	動作時間許容範囲	-50%~+25%	1.0±25%以内 2.0s-25%~+0%以内
耐電圧	AC2000V 1分間	慣性不動作時間	0.1s	0.5-1.0s
	AC1500V 1分間	重地絡耐量	連続AC600A, 最大5000A 2s	
	AC1000V 1分間	試験	試験/復帰スイッチ兼用 1回路ずつ試験	
		表示方式	発光ダイオード表示 (赤)	
		復帰方式	自動復帰方式	手動復帰方式

※ 形式末尾に“S”が付く製品は特注品です。仕様についてはお問い合わせください。

外形図



取付穴寸法図



光商工株式会社

URL <https://www.hikari-gr.co.jp>

継電器営業部	〒104-0061 東京都中央区銀座7-4-14	TEL:03-3573-1362	e-mail:keiden@hikari-gr.co.jp
大阪営業所	〒530-0047 大阪市北区西天満6-8-7	TEL:06-6364-7881	e-mail:osaka@hikari-gr.co.jp
名古屋営業所	〒460-0008 名古屋市中区栄4-3-26	TEL:052-241-9421	e-mail:nagoya@hikari-gr.co.jp
福岡営業所	〒810-0001 福岡市中央区天神4-4-24	TEL:092-781-0771	e-mail:fukuoka@hikari-gr.co.jp

△安全に関するご注意:ご使用前に取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

本カタログに掲載された内容は、予告なしに変更することがありますのでご了承ください。なお、最新の情報はWebサイトにてご案内しております。